



志津南

2月号 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (1/6 現在)
世帯数 2,334 総人口 6,376 人
発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizuminamimachi@gmail.com

初の地域別市民会議開催

市の都市計画プラン策定に向け

積極的に意見を出し合う参加者たち



ける課題抽出について「テーマ」に、学区内の地域状況や課題、まちづくり施策について意見を出し合い検討するワークショップです。

り付けていきました。ワークショップが進むにつれて、地図には意見が書かれた付箋が至る所に貼り付けられ、直接書かれたりなどして、活発な意見交換が進みました。

50分間のワークショップ後、各グループがまとめた意見や課題を順番に発表しました。

各グループ共に、公共交通機関を含む交通・道路に関する意見が多く出され、次いで防災に対する意見も多く出されました。他にも

ワークショップは、参加者が3つのグループに分かれ、それぞれにファシリテーターという進行役が付き、テーマに沿って参加者からの意見を聞き、まとめていく形で進みました。各グループの机の上には、模造紙大の志津南学区内の土地利用が色分けされた地図が置かれており、メンバーはそれぞれが感じたことや疑問などを思い思いに話し合いながら、用意された付箋にも書き、地図上の該当する箇所に張

草津市による「都市計画マスタープラン策定」にかかる地域別市民会議が1月25日、志津南まちづくりセンターで開催されました。この市民会議は初めての試みで、まち協理事など21人が参加しました。

開会に先立ち都市計画課の一浦課長から、あいさつがありました。その後、担当者より会議の目的が説明されました。第1回目の今回の会議は市内14学区ごとに、「地域のまちづくりにお

る課題抽出について「テーマ」に、学区内の地域状況や課題、まちづくり施策について意見を出し合い検討するワークショップです。

り付けていきました。ワークショップが進むにつれて、地図には意見が書かれた付箋が至る所に貼り付けられ、直接書かれたりなどして、活発な意見交換が進みました。



意見の付箋でいっぱいの学区地図

住宅地の整備、ボランティア活動の支援など、様々な意見が出されました。

今回のワークショップで出た課題や意見は、草津市の庁内作業部会や策定委員

会に諮られ、都市づくりの構想図や方針の文章へ反映される予定です。

この「地域別市民会議は、今年中に3回開催され、この会議を通じて、次期の都



まち協だより

志津南学区まちづくり協議会(花澤仁左エ門会長)は新年度に向け、ふれあいまつりなどさまざまな課題について検討を重ねています。



ふれあいまつり時期変更
ふれあい推進委員会(塩崎富子委員長)は1月11日、これまで夏に開かれていたふれあいまつりを今年は11月8日(日)に開催する事を決めました。

第2回理事会で承認された「事業見直し検討委員会(山本和男代表)」が、まつりの開催時期・内容についての素案を理事会に答申したことを受けたものです。

答申には過去2回、台風

の影響で連続中止となった夏まつりを今後も地球温暖化による異常気象が続くものと考え、天候が比較的安定する11月3日の昼間に開催すること、役員の負担軽減を考慮し模擬店を縮小することなど、内容を一新する事が盛り込まれました。

これを受け、理事会は開催年の曜日により流動的に11月上旬実施が好ましいとの意見が出たことをふまえ、今年は11月8日に開くことを決定したものです。

次期会長候補に高田氏

会長候補選考委員会(副会長3名)は、令和2年度まち協会長候補者に、高田憲一さん(追分南五丁目)を選出し、1月4日開催の第5回理事会で、満場一致で承認されました。正式には4月19日開催予定の総会で承認を得て、次期会長に

就任することになります。

昨年11月2日開催の第4回理事会で、3年の任期満了を迎える現花澤会長の後任候補者を選出するための選考委員会立ち上げが承認され、選考に取り組んできました。

高田さんは、まち協副会長や、夏まつり実行委員長などを歴任、ボランティア

市計画マスタープランで示される、各地域における将来目標やその実現に向けたまちづくり方針などについて、意見交換などが行われる予定です。

活動にも積極的に参加しておられます。選考委員会は、高田さんと面談し、まち協の抱える課題などについて意見交換などを行ったうえ、理事会に報告したものです。

まちづくりセンター
第二期指定管理者に
志津南学区まちづくり協議会が、志津南まちづくりセンターの第2期(令和2年4月1日~令和7年3月31日の5年間)指定管理者に指定されました。

草津市の11月定例市議会、第一期の市内まちづくりセンターの指定管理者期限が切れるため、各まちづくり協議会を第二期のまちづくりセンター指定管理者とする議案が可決されました。これを受け、「公の施設の指定管理者指定書」が12月25日付けで、当まちづくり協議会に交付されました。年度末までに草津市と協定を締結し、4月1日からまちづくり協議会が引き続き、志津南まちづくりセンターの管理運営を行います。

もちつき大会に135人

掛け声に合わせてもちをつく子どもたち



催されました。

この日は昨年同様、に晴れた空が広がり、日差しに恵まれ風もなく、ポカポカ陽気で絶好の屋外での「もちつき大会」になりました。

まず、子どもたち全員の手援のもと、大人たちが威勢よくもちをつきあげました。二日目からは子どもが自分たちで順々に、掛け声に合わせてながら頑張ってもちをつきました。

つきあがったおもちにきな粉・あん・砂糖醤油などをつけて食べました。また、温かい貝沢山の「豚汁」もふるまわれました。

子ども達からは「もちつきするのが楽しい」「豚汁が

志津南学区地域協働校推進委員会(斎藤充浩委員長)は1月18日、志津南まちづくりセンターで恒例の「もちつき大会」を開催しました。地域協働校事業の中でも「もちつき大会」は例年参加者が多く、今年も148人の申し込みがありました。インフルエンザ等の流行を心配していましたが、今年はその心配もなく10人強の欠席者があったものの、小学生135人が参加しました。また、民生・児童委員、PTA、地域の有志総勢64人(地協委員含む)の協力を得て無事に開



つきたてはおいしいね

おいしかった」「おもちゃを20個も食べた」などの声が聞かれ、どの顔も満足そうな笑顔でした。

集合から解散まで二時間半と短い時間でしたが、「子どもたちと地域の大人たちが世代を超えて交流・協

燃える炎に祈りをこめて

正月初の行事は、恒例の左義長でした。炎の周りは、新年のあいさつを交わしながら、一年の息災を祈る人で賑わいました。

竹を組まずに焚き上げ



ドで左義長を行いました。例年、町内有志が竹を供出し組んでいましたが、竹藪も減り、いつまでも竹を組む左義長は難しく、また隣の町内から、音や燃えた竹の笹が飛んで来るなど苦情もあり、今年からは門松や注連縄、お札やお守り、書き初め等を焚き上げました。点火前には続々と持参された注

追分八幡神社(追分町、高岡實代表総代)は、1月14日夕方から追分クラウン

連縄などが山のようになりました。平日の夕方でお年寄りが

働きの活動」という地域協働校の理念を実現する絶好の機会となったと思います。なお、この紙面を借りまして「もちつき大会」に協力いただいた皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。



フキノトウ (キク科)



フキの花径がフキノトウ。フキは雄と雌が別々で席を同じくしません。そのうえ一部田舎のものは、あちこちに増えないように、タネをつけない3倍体です。そんな世界がうらやましい...と。シー、山の神に聞こえますぞ。本種とくれば、天ぶら、そして最近人気なのがフキ味噌。その新鮮な香りとほろ苦さは、春を知らせる大地からの贈り物です。

(藤井崇弘)

試してみる方は十分に安全を確かめて下さい

新年のあいさつ和やかに

中心でしたが、ふるまわれたいお酒やつまみ、みかん等を飲み食いしながら暖をとっていました。追分には、先の燃えた竹を持ち帰り、「ぜんざい」を煮たり「ご飯」を焚くとよいという風習があり、竹を持ち帰る人もいました。

若草・岡本西地区協働活動委員会(渡邊安之委員長)が1月13日、若草中央児童公園で左義長を行いました。朝早くから正月のお飾りなどが持ち込まれ、火焚きの周りで新年のあいさつ



ぜんざいの用意などご協力いただき、ありがとうございました。昨年に引き続き地区の開催となりましたが、今後とも継続しますので参加をお願いします。

のびやかに筆を走らせ

若草・岡本西子ども会(山出聡子会長)は、1月11日、志津南まちづくりセンターで、書き初め大会を行いました。



先生の指導で腕をふるう子ども達

書道教室を主宰する西口青咲先生(若草三丁目)の指導のもと、参加した21人の子もたちが筆をふるいました。

毛筆が初めての低学年も、先生にアドバイスをもらいながら枚数を重ねました。

その桜の花見、沖繩はソメイヨシノではなく、緋寒桜(ひかんざくら)という種類です。例年1月末から2月初めにかけてが満開時季なんです。今年も、今年も暖冬のせいので1月に入ると開花し始めました。



沖繩千夜一夜 <第11夜>

早くも花見

えっ、この時季に花見の話? ああ、桜の花じゃなく梅の花かな?

中国文明の影響を強く受けた古代の日本では、花といえは梅の花のことでした。

それが、桜の花を指すようになったのは、遣唐使を廃止してから国風文化が開花していた平安時代中期以降のことだそう。



咲き誇る名護市城跡公園の緋寒桜

沖繩本島北部の本部(もとぶ)半島に、本島で二番目に高い454mの八重岳という山があつて、ここが緋寒桜の名所です。

皆さん、花見といえば宴会が付く物ですよ。私もブルーシートを抱えて場所取りに走った経験があります。花より団子、いや花よりお酒という感じでした。

沖繩の花見は、宴会は花見はありませんが、焼きそばを食べながら雰囲気を楽しむと、泡盛をぐつと我慢して帰路につきました。(中原勝一)

ね、参加者全員、のびやかに書き上げました。

作品は同センターのサロンに掲示され、まち協会長賞・まちづくりセンター長賞・金賞・銀賞・銅賞・入選など10人が受賞しました。



書き初め大会

一人ひとりが幸せに

一人ひとりが幸せに



人権推進委員会(堀井慎一委員長)は1月18日、人権トーク報告研修会を二部構成で開催しました。第一部は人権まちづくりトークの報告、第二部は人権コンサートが行われました。

第一部の人権まちづくりトークの報告では、岡本町西の山下さん、若草三丁目の朝野さん、追分鴨田の兵頭さんの3人が町内会を代表して町内学習懇談会の報告を行いました。代表3人は、各町内会で用いた教材から得た気づきや、これから何が出来るかなど、それぞれの町内会で議論された内容を丁寧に報告していました。

第二部の人権コンサートは、講師に「歩歩(ほほ)」さんを招き、オリジナル曲

を7曲ご披露いただきました。II写真。「歩歩」さんは、今年結成15周年を迎える男性5人グループです。互いの違いを認め合い、繋がりが合って生きて行くことの素晴らしさを、音楽を通じて発信していきたいと願い、活動されています。

七周年祝って食事会



地域サロンかがやきの丘「なごみ会」(浅野謙一代表)は1月23日、かがやきの丘町内会館「きらり」で七周年記念食事会を開催しましたII写真。

設立時のメンバーは少し減りましたが、当日は10人の参加者がおいしいお弁当を食べながら昔話に花を咲かせていました。

今後、新しいメンバーを加えてこの会の継続を計ることが七周年目の課題です。

草津市の消防出初式が1月12日、草津市役所周辺で行われましたII写真。

若草2自主防災会に市長賞



第一部式典が市役所2階大会議室で行われ、功績のあった関係者に対し草津市長賞をはじめ各種表彰が授与

されました。志津南学区の被表彰者は次のとおりです。

- ▽草津市長賞
- 優良自主防災組織表彰
- 優良機関員表彰
- 草津市消防団第一分団 班長 高岡昭義

自分の身は自分で守る



志津南やすらぎ学級第8回講座「交通安全講習会」が1月22日、志津南まちづくりセンターで行われ、学級生23人が参加しました。写真。

草津・栗東交通安全協会 志津南支部長の佐々木奉昭さんが、講師の滋賀県警・

草津警察署員を紹介した後、最近急増している高齢者の交通事故について、昨年実際に起きた事故事例を取り上げ、分かりやすい寸劇で「自分の身は自分で守る」大切さを訴えました。

滋賀県では、事故で亡くなった約半数が65歳以上の高齢者だったとのこと。つまり「面倒だから」と道を横切るのはなく、横断歩道や歩道橋を使うように、しっかりと安全を確認してから渡るようにとの話がありました。学級生の皆さんが「自分は大丈夫」という認識を改め、反射板などの備えにより、自身で交通安全

町内総会日程

志津南学区各町内会の総会が次の日程で行われます。

- ▽若草一丁目 日時 3月29日(日) 10時00分から
- ▽若草第一集会所 (若草第一集会所) 日時 3月22日(日) 10時00分から
- ▽若草三丁目 日時 3月20日(金・祝) 10時00分から
- ▽若草二丁目 日時 3月22日(日) 10時00分から
- ▽若草七丁目 日時 3月21日(土) 13時00分から
- ▽若草五丁目 日時 3月15日(日) 10時00分から
- ▽若草六丁目 (さりの会館) 日時 3月21日(土) 13時00分から
- ▽コーシーカーデン 日時 3月29日(日) 10時00分から
- ▽自治会館 (自治会館) 日時 4月18日(土) 19時00分から
- ▽追分南 日時 4月18日(土) 19時00分から
- ▽追分鴨田 (追分南会館) ※1月26日開催済
- ▽岡本町西 日時 3月21日(土) 18時00分から
- ▽かがやきの丘 日時 3月22日(日) 10時00分から
- ▽追分南 日時 4月18日(土) 19時00分から
- ▽追分鴨田 (追分南会館) ※1月26日開催済
- ▽まちづくり協議会 日時 4月19日(日) 10時00分から(センター)

故を防止することが大切だと感じていただける良い機会となりました。

受講生からは「他人事と思わずに、自分の事として、事故に遭わないように気を付けたいと思う」との声を聞くことができました。

また、参加者には草津・栗東交通安全協会より、身につけることが出来る反射板などの啓発グッズが配布されました。

やすらぎ学級 令和2年度生募集

志津南まちづくりセンターは、令和2年度「やすらぎ学級」の受講生を募集します。

講座内容は、健康、教養、音楽鑑賞などの楽しい講座や、生活に役立つ学習などを計画しています。

サークル活動は「川柳」身体を動かして楽しく脳トレ」があります。

▽開催日 5月から翌年3月までの原則毎月第4水曜日、午後1時30分～同3時(全10回を予定)

▽会場 志津南まちづくりセンター

▽対象 草津市在住の60歳以上の方

▽参加費 千円

(※講座によって、一部個人負担があります。)

健康講座参加者募集

志津南まちづくりセンターは健康講座「志津南ノルディッククラブ」の受講生を5名先着順で募集します。

毎月第1・3土曜日に若草周辺やロクハ公園辺りまで歩きます。今年度は健脚コースと、ぼちぼちコースに分かれ、無理をせず健康維持しています。

▽申し込み 2月末までに志津南まちづくりセンターへ

電話(563)6206

▽パソコンの駅

▽パソコンについての相談

▽2月25日(火)、3月25日(水) 13時～16時

▽志津南まちづくりセンター

折々の記



ひよんな事から

ひよんな事からテイサービスで働きはじめた。俳句の時間です！ ええー何十年もしたことない。利用者様と一緒に無理・無理と言っていた。

が、慣れとは怖いもので、最近では、本日はお一人一句で結構ですよと言っているのに、三句・四句すらーと書かれている。それも、心にひびく良い句ばかり。長い年月の歴史を感じる。

ひよんな事から、体操を教えてほしい！ ええー何十年も習っているが、人に教えるのは無理・無理、これは自分の為に続けているだけだから。

断り切れず、恐る恐る始める。皆様、真剣。中には気持ち良さそうに、お昼寝している方もいるが、先生と呼ばれ、これは真面目に勉強しなければと、以前私の先生からいただいた本を

資源回収

- ▽あらかじめ時間帯を電話で予約してください。
- ▽1サロン
- 毎月第1・3日曜日
- ★若草1〜5丁目町内会
- 毎月第2・4日曜日
- ★若草6〜8丁目町内会
- 岡本町西町内会
- 毎月第2・4土曜日
- ★かがやきの丘町内会
- 毎月第1・3土曜日
- ★フォレストロース子供会
- 毎月第2日曜日
- ★向山子供会
- ※回収品は古新聞・古雑誌・段ボール・古着

探し出し、人が変わった様に(自分の感想)勉強しています。人に伝える事がこんなに難しいとは。身体を動かすと熱くなりますねとひとり汗だくになりながら、しらっと座っておられる利用者の皆様に話しかけています。

学べば学ぶ程、なんと素晴らしい体操だったかと改めて、今日までの自分に喝を入れていきます。少しでも皆様の痛い指が、腰が、肩が、楽になるようお手伝いできればとがんばっています。(がんばっているばあば)